

平成 30 年 7 月 吉日

寄 附 金 趣 意 書

FAOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップ

会長 鯉淵典之

実行委員長 渋谷まさと

財務担当 渡邊マキノ



AOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップの開催にあたり、以下の財務方針を立てました。ご一読の上、ご協力よろしくお願い申し上げます。

1. 最新の教育研究、ノウハウ、教材に触れ、生理学教育者、教育研究者の交流の場を設けることを主眼とし、それを支える上で必要な財源を確保する。このため、参加登録費、日本生理学会、国際生理学会教育委員会からの補助ならびに、関係各位からのご寄附を中心財源とする。
2. 特に、アジア・オセアニア地域の若手の参加を促すため、参加登録費を早期申込時には約 2 割抑え、さらに一人当たりの国内総生産額により国ごとに 3 段階に設定する。学部学生に最安の参加費も設定し、参加を促す。

これらの方針を実現し、本ワークショップを成功裏に導き、将来のアジア・オセアニア地域における生理学教育がますます振興する礎とするためには、日本生理学会関係各位のみなさま、ならびに、日本生理学会の活動、生理学の重要性を認識して下さるみなさまのご厚志が必要です。ここに謹んで寄附のお願いをいたします。

全体予算収支案

収 入		支 出	
項 目	金額(円)	項 目	金額(円)
参加費収入	900, 000	プログラム・ポスター制作	345, 440
スポンサー料	500, 000	会場費	329, 400
寄附金・助成金	1, 200, 000	機材費	689, 730
その他(広告収入など)	400, 000	看板・ポスターパネル設置	453, 600
		飲食関係	400, 000
		トラベルグランド・演者招聘	600, 000
		運営委託業者業務管理費	114, 333
		予備費	67, 497
合計	3, 000, 000	合計	3, 000, 000

寄附に際しましては、受け入れ口として、二つの方法をご用意させていただきました。

1. 税務上の寄附金控除優遇措置を受ける場合

当 FAOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップは、公益財団法人群馬健康医学振興会の学会等助成事業に認定されたため、公益財団法人群馬健康医学振興会が実施する募金は、税務上の寄附金控除優遇措置を受けることができます。

詳細は、別紙 1 「FAOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップ運営基金募金要項」をご覧ください。

2. 税務上の寄附金控除優遇措置不要の場合

寄附金控除優遇措置の必要のない方には、FAOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップの口座への直接のご入金も受け付けております。

詳細は、別紙 2 「FAOPS2019F & ADInstruments 教育サテライトワークショップ口座直接入金用寄附申込書」をご覧ください。

なお、ご寄附は一口 5 万円として、二口以上いただけますと幸いに存じますが、ご協力いただけるようでしたら、どのようなご寄附でも構いません。また、ドリンクやコンgresバックのようなご寄附も大歓迎ですので、別途ご連絡いただけると幸いです。

寄附をいただいた方のご氏名は本ワークショップホームページで公表させていただきます。公表を希望されない場合は別途国内委員会までご連絡ください。

以上の趣旨をご理解賜り、なにとぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

問合せ先

第 9 回アジア・オセアニア生理学会連合 (FAOPS) 2019 年大会 運営準備室内
FAOPS2019 & ADInstruments 教育サテライトワークショップ運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社内

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階

電話 03-3508-1214 ファックス 03-3508-1302

E メール : eduws-faops2019@convention.co.jp